

エコ・カレッジ通信 - 第 10 号 -

エコ・カレッジ通信は毎月(第3火曜日)定期開催される北海道GPNエコ・カレッジカフェでの学生・企業の環境活動等の取組事例を紹介します。今回第10号はエコ・カレッジカフェ第10回目(10月20日、会場アースカフェ・インザループ、参加者約25人)の発表内容を掲載します。



アイセック北海道委員会

『AIESEC(アイセック)-海外インターンシップって?-海外での就業体験→成長!!-』

北海学園大学 法学部2年 山瀬 優菜さん
小樽商科大学 商学部2年 今中沙紀さん
北海学園大学 経済学部2年 長谷川拓耶くん



AIESEC(アイセック)

- 海外インターンシップの運営を行っている、世界最大の学生 NPO 団体
- 日本国内 50 以上の大学における活動 (年間 200 件程度の研修)
- 世界 107カ国のグローバルネットワーク(年間 4000 件程度の研修)

海外インターンシップ

海外の企業で一定期間、研修生として働く

「学生」の枠を超えて、海外へ→成長、多様な価値観を理解



「国際社会で活躍できる人」を育てていく

- 研修生「受け入れ」事業局
海外の学生を日本の企業に一定期間、研修生として受け入れて頂く際のサポート
(Ex.勉強会、報告会、メンタルケア)
- 研修生「送り出し」事業局
日本の学生を、海外の企業や NPO などに一定期間、研修生として送り出す際のサポート
(Ex.行き先決定、研修の目標設定、広報、イベント企画)

アイセック北海道(北海道の地域発展に貢献する)

- 北海道大学、小樽商科大学、北海学園大学、教育大札幌校
(4大学、約40名のメンバーで運営)

【地域】外国人受け入れに伴う海外への意識改善、開かれたコミュニティ異文化理解の場

【企業】企業内の国際化・海外展開、外国人の視点を取り入れる、即戦力(優秀な学生)

【学生】将来的に北海道や海外で活躍する人材の育成→地元大学生の送り出しアイセックに参加

受入事業局活動紹介

北海道委員会について

中国人研修生受入計画

環境系研修事例紹介

北海道委員会

・研修生を受け入れていただくことにより、道内の企業の国際化の手助け

・中国人の受け入れに積極的 今年4名の中国人研修生の受け入れ

中国人研修生受入計画

中国人観光客が多く訪れる小樽×中国人研修生

背景

外国人観光客が多く訪れる、台湾・香港など中国語圏が大部分をしめる、VISAの制度変更による
中国人観光客の増加

道による外国人観光客満足度調査、国語での接客対応や商品表示の必要性

↓

外国人観光客が多くおとずれる夏と冬の受け入れ

研修事例

・田中酒造株式会社様

研修生: 傅 越(北京大学2年)

研修期間: 2009/06/27 ~ 2009/08/27

研修内容: 母国語での接客対応・中国語教室、酒造工程体験・通訳翻訳



・株式会社北一硝子様

研修生: 杜 夏・康 路(北京大学院2年)

研修期間: 2009/06/25 ~ 2009/09/25

研修内容: 母国語での接客対応・通訳翻訳、中国語教室・潮まつりへの参加



中国人観光客が多く訪れる小樽×中国人研修生

II

積極的なアプローチ 観光都市小樽の更なる発展

環境系研修事例

・株式会社 Eco・Technology 様

研修生: 朴 智龍(西江大学3年)

研修期間: 2008/03/05 ~ 2008/08/26

研修内容: 節水コンサルティング業務・営業活動、韓国の市場調査・韓国でのイベント開催



■ 海外インターンシップ

海外インターンシップとは、学生が一定の期間海外の企業やNGOで働く経験を積むプログラムです。異国の地で実務という環境で視野を広げ、問題解決力やコミュニケーション力を向上できます。

アイセックは国際社会で活躍できる人材の輩出を理念に海外の企業やNGOでのインターンシップを企画・運営しています。

■研修事例

学生	北海道大学法学部3年
国名	フィリピン
都市名	マニラ
研修期間	2009年2月15日～4月10日
研修先	He cares foundation
団体概要	キリスト教系団体 ストリートチルドレン救済団体
研修内容	日本企業への資金集めの交渉 助成金の申し込み 団体概要書作成

■海外インターンシップの特徴

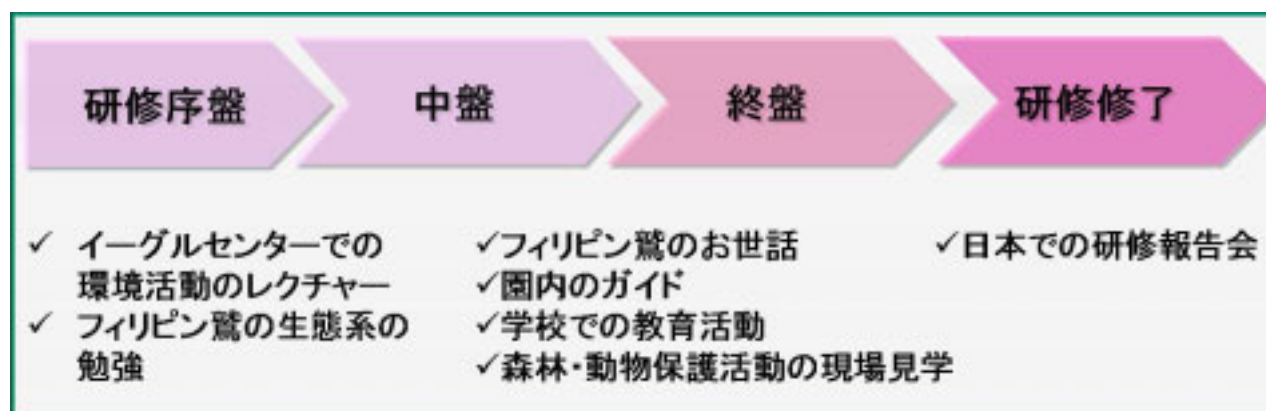
大学生活をより実りあるものにする選択肢のひとつとして海外インターンシップをご提案します。

1. 自分を伸ばす壁がある(挑戦、成長)
 - ・異文化に長期間身を置く経験
 - ・異国の地で、価値観を異にする人々との協働作業
 - ・問題意識に合わせた広い選択肢
2. 世界と繋がる出会いがある(ネットワーク)
 - ・他国からの研修生や現地のアイセックメンバーとの交流
 - ・日本全国からインターンシップに参加する学生との交流

■研修先紹介

✓ 国名	フィリピン
✓ 都市	ダバオ
✓ インターン先 NGO/企業	Philippine Eagle Center
✓ 企業従業員数	約 30 名
✓ 企業事業内容	フィリピン鷹の保護を始めとした、 フィリピンの環境改善を計る団体

■研修内容



インターン期間	2010年2月上旬～2010年3月下旬
---------	---------------------

- セミナー、ボランティアだけでなく、環境保護の現場を経験してみませんか

■ ホームページ・お問い合わせ

アイセック・ホームページ

海外インターンシップの体験談や応募フォームはこちら！



アイセック公式ブログ

海外インターンシップの現地発信のリアルタイムな日常はこちら！



少しでも興味のある方は下記連絡先へ、または www.aiesec.jp もしくは「アイセック」で検索してみてください！

今後ともアイセック北海道委員会へのご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

■ アイセック北海道委員会研修生受入れ局長

今中沙紀 小樽商科大学商学部商学科 2 年 saki.08hd@live.jp

■ アイセック北海道委員会研修生送出し局長

長谷川拓耶 北海学園大学経済学部地域経済学科 2 年 hase.08hd@live.jp

えこふっかいDO

～北海道学生環境ネットワーク～

「えこふっかいDOの活動」

酪農学園大学 吉川 真梨子さん



えこふっかいDOとは？

自分たちの意思で集まった札幌市近郊の学生で運営
2002年に設立して環境に関する活動をする学生団体

●えこふの目標・目的～環境を学ぶ～

社会には多くの環境問題があり、このままでは急速に悪化が進んでしまいます。そこで、学生という立場から環境問題を勉強・実践し多くの人たちに発信して、北海道から環境をよくしていくことを目指しています。

えこふ5つのモットー！！

- 1: 学生で
- 2: アクション
- 3: たのしく
- 4: スキルアップ
- 5: キーワードは“STUDY”



えこふキャラクター
えこぐくん

エコリングとは？

エコリングとは、環境に興味がある学生や社会人が
集まり、講座や語り合いを通してスキルアップを目指す交流イベントです。



YOSAKOI!ジュニア大会でのエコバック展

無地のエコバックに好きなデザインをして自分だけのオリジナルエコバックを作成



環境 仕事人 GET'S 2009 開催

環境 仕事人とは？

環境の仕事に携わる方々を講師として招き、環境に興味のある学生に仕事人の生の声を届けて、環境の仕事について知ってもらうことをねらったイベントです。

会場内に設置された各団体のブースでさらに詳しく話を聞いたり団体のことを知ることができる資料を手に入れることができます。

日時 2009.11.23(月) Open AM10:30 Close PM17:00

場所 北海道大学学術交流会館

イベント内容(予定)

- ・仕事人プレゼンテーション
- ・相談会
- ・仕事人インタビュー冊子配布

参加団体 (予定)

- ・北海道環境局・株式会社アレフ・北海道電力株式会社・
- ・北海道市民環境ネットワーク・環境NGO EZO ROCK 等...

参加無料

環境 仕事人に協力して下さる企業の方や学生のイベント当日手伝いを募集してます

私達と一緒に活動してくれるメンバーも随時募集中です！

スタッフに気軽に声を掛けて下さいね♪

イベントやエコふぁに関する質問・意見などがあれば・・

E-mail : ecofoecofo@gmail.com

Blog : <http://www.econakoto.net/ecofo>

NPO 法人新山川草木を育てる集い

『NPO 法人新山川草木を育てる集いの活動』
理事長 藤原 滉一郎 氏



- この荒野を樹の園に -

どろ亀さん記念・当別22世紀の森



▲ 上は当別の森全景と年度別植樹計画。下は平成15年に植樹した区域の近影



- 育児のように育樹も大変 -



▲作業の中でキツイと言えば下草刈り



▲完全武装の「札幌ウディーズさん」たちも参戦



▲草刈り完了！ あぁスッキリ！

- 豪雪地帯では大切な雪対策 -
雪害対策



▲ 支柱を建て結束

- 神宮の杜をこれからも美しく厳かに -

北海道神宮



▲ 拝殿をバックに表参道で



▲ 参道に沿って枯れ葉やゴミを集めます



▲ 梅林の手入れは2月と10月に。花も実もたくさんつきますように(脚立作業はつい腰が引けますが大丈夫!)



▲ ソメイヨシノの標準木です、慎重に



▲ 「札幌ウディーズさん」たちの手慣れた高枝打ち

- 森づくりは苗木づくりから -

札幌市東区丘珠の苗畑



▲ 植樹するには苗木がいる～♪。苗木のゆりかご、苗床だ～



▲ 種を蒔いたり～



▲ 履歴管理もしっかり記録



▲ 定規で測って正確に移植したり～(ブナ)



▲ 挿し木をしたり～(アキグミ)



▲ 移植時の整根作業



▲ 腰の負担もなんのその～♪(除草作業)



▲ 山出し直前の整枝作業



▲ 寄せ植えて冬の寒さもなんのその～♪

▲ 間伐材を利用したの
焼き丸太支柱づくりも大変です



- 森づくりには間引きが欠かせません -
(月形町茨木山林)



▲ 間伐は危険な作業です。手順の打ち合わせもしっかりと。チェーンソーの音がこだまする伐採作業と運搬



▲ 作業をやり終えて誇らしげな面々(丘珠の苗畑に搬入)。この後、皮を剥ぎ、焼き丸太の仕上げが残っています

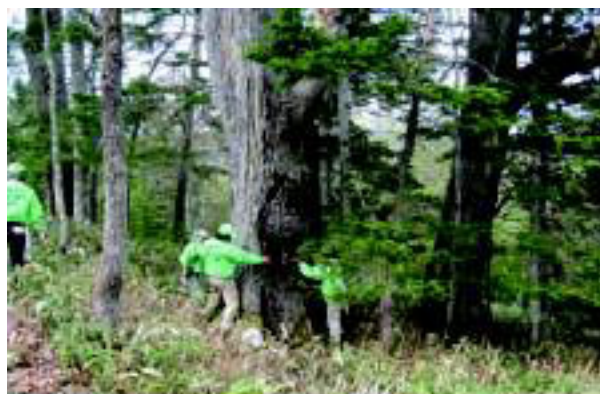
- 知識を高め、交流を深める研修会など -
研修会



▲ 時間を経た、それは美しい森でした (倶知安町百年の森。平成19年)



▲ 朱鞠内にある北大演習林で。みんなマジメです (平成17年)



▲ ミズナラの大木に対して、お決まりのポーズ。
3人がかりで一周 (阿寒の前田一歩園。平成20年)

支笏湖周辺 台風災害・復興の森づくり



▲ 復興するぞと決意も新た。
「集い」で1千本以上の植樹をしました



▲ 無残な光景となった台風による倒木

- 全国植樹祭記念の森づくり -



▲ 植えっぱなしではありません、年2回の草刈りも。
願いはひとつ、すくすく育て



▲ 両陛下に見守られていると思うと全身が緊張
(平成19年)

【お問合せ・入会】



緑を育て、森の心を広げたい
夢の続きを、ごいっしょに。

NPO法人新山川草木を育てる集い
事務局

〒063-0051

札幌市西区宮の沢1条4丁目1-11高橋ビル内

TEL/FAX 011-781-5778

会場:アースカフェ・インザループ(札幌市北区北 14 条西 3 丁目ル・ソレイユ 1 階)



事例発表者、参加者大募集！！

(エコ・カレッジ通信、開催当日の様子はウェブサイトからご覧いただけます)

詳しくはこちらまで ↓

作成:北海道 GPN 事務局(担当 大内)

〒060-0002 北海道札幌市中央区北 2 条西 14 丁目 2-3

連絡先:TEL 011-222-0234 FAX 011-222-0235

E-mail : staff@hokkaido-gpn.org

URL : <http://www.hokkaido-gpn.org/>